



発行日:2022 年 9 月

発行者:生田緑地マネジメント会議事務局

令和4年度 第2回運営会議を開催しました

令和4年9月16日(金)18:00~19:40

生田緑地東口ビジターセンターにて第2回運営会議がオンライン会議を併用して開催されました。

運営会員対面出席者は 24 名、オンライン出席者 3 名、委任状5名、他参加者計 8 名、合計 37 名となりました。

◆報告・共有事項

1. 第2回臨時全体会議開催の報告。

7 月中に開催されたメール会議により役員の互選と民技会・ホトケドジョウを守る会の 3 年度活動報告、4 年度活動計画が追加承認されたことの報告がありました。

◆松岡会長・倉本副会長就任あいさつ

所属団体は向ヶ丘遊園の会です。生田緑地があって良かった、関わられて良かったと思われるよう、皆様方と共に頑張ります。これからもよろしくお願いします。(松岡会長)

仕事量が増加したためやむを得ずとなりました。ご迷惑をおかけしました。自然会議会長とマネジメント副会長はしっかりやってゆきます。よろしくお願いいたします。(倉本副会長)



会場は通常の口の字型レイアウトとして
常時会場換気を行いました。



井野民家園通り商店街会長による
民家園通り商店会夏祭り開催報告

◆報告・共有事項

2. 自然環境保全管理会議からの報告

①メール会議の開催(3 件の外部申請協議とホテルの国についての報告)

②ナラ枯れ伐採計画について

川崎市からの令和4年度伐採計画について

指定管理者よりササ刈りのためのボランティア都度募集案の提示

③順応的管理に向けた植生管理計画についてアンケートを実施、結果を共有。

④生田緑地における植栽工事について(自然環境保全管理会議からの提言)

ガイドラインより再度見直しが行われ、園内事業者が造園名、園芸名ではなく、生物学的な種の名前を調べ、議論のできる生物学的なリストを作っていたきたい。自然会議にてそれを検討するとしてしました。

(意見:緑の保全整備矢口課長)実際に工事を行う側として検討すると判断材料に乏しく、意思疎通を通して、情報交換しながら探ってゆきたい。

⑤「横浜自然観察の森で学ぶ会」のご案内

11 月 20 日現地を訪れ交流します。マイクロバスを用意しますのでふるってご参加ください。詳細後日案内。

生田緑地における植栽工事について

2022 年 9 月 16 日
自然環境保全管理会議

生田緑地において植栽工事(注1)を行う際には、事前に植栽する植物の生物学的な名称(注2)のリストを作成し、自然環境保全管理会議(以下、「自然会議」という。)事務局に提出してください。生田緑地憲章(注3)に照らして生田緑地の土着の系統の対立遺伝子の構成(注4)と生態系をかく乱する恐れがある種(注5)について、自然会議会長が検討し、事業者に確認します。事業者が問題の起らないことを示した場合には、自然会議において承認し、工事を実施していただきます。遺伝的資源が川崎市にとってかけがえのない財産であることをご理解ください。

- 注1 植物に限らず、動物を持ち込むものを含みます。
- 注2 造園名、園芸名ではなく、標準名などと呼ばれる生物学的な名称です。
- 注3 生田緑地憲章(2007)において、「生田緑地の自然のいとなみを守るため、生き物を持ち出したり、他の地域の生き物を持ち込んだりしないように」することを謳っています。
- 注4 生田緑地は島状に自然が残された場所なので、離れた場所の個体を持ち込むと生田緑地の系統の対立遺伝子の構成が変化してしまいます。生田緑地の系統を保全するためです。
- 注5 逸出したり、土着の植物とポリネーターをめぐって競合したりする種です。
- 注6 民有地を除きます。

生田緑地における植栽工事について
自然会議からの提言

◆報告・共有事項

3. ナラ枯れ対応についての報告/カエンタケについての注意喚起(整備事務所)

ナラ枯れ被害は、現状 1545 本の被害木。市内 3782 本のうち 4 割を生田緑地が占める。国の補助金に基づき来年 2 月をめどに約 150 本伐採の予定。枯れたコナラは、すぐに折れるわけではないが 2～5 年目までにある程度の損傷を受ける。カエンタケはナラ枯れ後の環境に出やすく、非常に危険なキノコなので厳重注意のこと！

(意見 緑化工学会 井口:対策工事の実施に際しては事前に近隣への告知を行ってほしい。)

4.全国都市緑化かわさきフェア実行委員会について(井口リーダー)

7月15日、9月1日の2回、プロジェクト会議を開催。メンバー選考、要望意見出しと、マインドリセットを実施。

(意見として、フィールド整備・アクセス路の整備・循環型志向・観光収益の仕掛・緑地の再生・樹名板・マネジメント会議パンフ制作・バリアフリー化・魅力発信のイベント・情報発信・協働のプラットフォームサミット開催等が上がる。)

今後は、10月6日に意見の整理と分科会を進めて R5、2 月に企画書案を提出。

5. 生田緑地ビジョンの改定に向けた検討について(ビジョン改訂推進室・松岡リーダー)

7/29 専門家5名参加による生田緑地ビジョン改定推進会議開催

参加者:金子委員(造園)、倉本委員(生態工学)、垣内委員(文化)葉袋委員(都市計画)橘委員(地域コミュニティ)

8/31 川崎市議会(まちづくり委員会)への報告を実施。

①11月上旬ビジョン改定プロジェクト会議開催予定 ②中旬第2回生田緑地ビジョン推進会議開催予定

6. 自然の経営プロジェクト(倉本リーダー)

8/6 開催 参加者6名 造園(植えてメンテする)と林業(収益をあげる)の違い。

外部講師の参加や外部講習会への参加など、いろいろな話題について意見交換。

7. 生田緑地整備事務所が行う主要工事について(整備事務所)

①民家園広場2期工事 ②ピクニック広場木道階段工事 ③ナラ枯れ対策梅園の階段改修

※ばら苑内の工事は、秋の開苑前には間に合いません。(み保全)

8. 民家園通り商店街 夏祭り開催報告。(民家園通り商店街 井野会長)

無事開催できました。踊りのほか、ステージも用意して、太鼓・プロレスなどのアトラクションを用意したことで、お子さんたちもたくさん楽しんでいただけました。11月19・20日 食の祭典を開催します。

9. 十五夜フェスタ開催報告(指定管理者)

9/15 サマーミュージアム代替イベントとして開催。夜を活かした演出、早期プロモーション、3館連携、ステージ、飲食、ワークショップ、大道芸、ライトアップ、お月見スポットにより 11,577 名の来園。焚火イベントは危険回避のため中止。迷子 3 名があり今後は要迷子対策が必要でした。

10. 啓蒙活動「いくたりよくちヒーロー」の報告と絵画コンクール協力の依頼(指定管理者)

生田緑地ルール「動植物を持ち出さない」の浸透取り組み報告と絵画コンクール開催案内&ご協力のお願い。

11. 岡本太郎美術館改修工事中の事業予定について(岡本太郎美術館)

休館中も土日祝はショップ・カフェ・キッチンカー開業中。各種イベントも開催予定です。

◆その他

1.長尾3丁目公共用地について。

2.今年度のプロジェクションマッピングについて。

3.今年度のおもてなし看板の進捗状況について。

～生田緑地ビジョン基本理念(生田緑地のめざす将来像)～

豊かな自然・文化・人・まちが共に息づき 緑がつなげる持続可能な生田緑地の実現

●お問い合わせ先:生田緑地マネジメント会議事務局

生田緑地共同事業体 東口ビルディングセンター Tel044-933-2300

川崎市建設緑政局生田緑地整備事務所 Tel044-934-8577